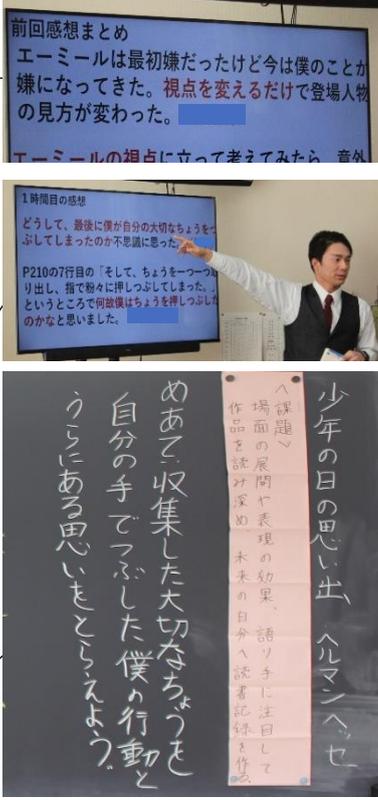
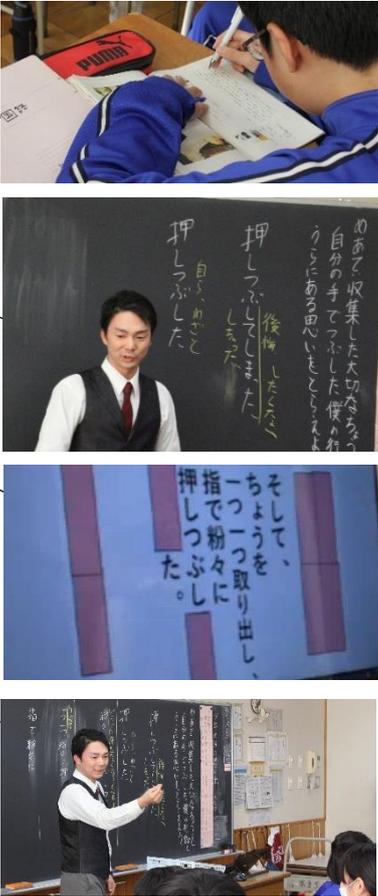


< 授 業 記 録 >

教師の発問・生徒の反応	学習の様子
<p>1 本時のめあてをつかむ。(14:10)</p> <p>T: 前回の感想を紹介します。</p> <p>S: 「最初はエーミールが嫌だったけど、今は僕のことが嫌になってきた。視点を変えるだけで登場人物の見方が変わった。」</p> <p>T: どんな視点で考えるかで作品の見方が変わりますね。この単元の1時間目の感想も紹介します。</p> <p>S: 「エーミールは難癖をつけてきて、嫌だ。」</p> <p>T: エーミールはどんな難癖をつけてきましたか。</p> <p>S: 右の触覚が曲がっている。S: 左の触覚が伸びている。</p> <p>T: この難癖も視点の違いの問題かもしれないですね。エーミールからすればアドバイスかもしれない。そう考えると印象が変わります。また、こういう感想も多かったです。</p> <p>S: 「どうして、最後に僕が自分の大切なちょうをつぶしてしまったのか、不思議に思った。」</p> <p>T: 今のみんなならこの疑問が解決できそうです。今日考える課題は何になりますか。</p> <p>S: 押しつぶした理由。</p> <p>T: そこです。一番最後の場面、ちょうを押しつぶしてしまった場面の僕の行動と気持ちについて考えましょう。(めあてを確認し板書する)</p> <div data-bbox="145 1025 1029 1115" style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><めあて>収集した大切なちょうを、自分の手でつぶした「僕」の行動とその裏にある思いをとらえよう。</p> </div>	
<p>2 「僕」の思いが最も伝わる表現とその理由を考える。(14:16)</p> <p>T: 教科書を読むので、<u>僕の思いにつながる</u>ところ、<u>思いが表れている</u>ところに<u>線を引</u>きながら聞いてください。…どこに線が引けたか、引けそうか周りの人と話してみましょう。</p> <p>S1: もう償いができないものだというのを悟った。</p> <p>S2: 闇の中。</p> <p>T: 「押しつぶしてしまった」という表現に注目してみましょう。「<u>しまった</u>」という言葉があるのとないのとでは、<u>どう印象が変わりますか</u>。押しつぶしてしまった…S: 後悔。S: したくない。S: しちゃった。押しつぶす …S: 自ら。S: わざと。</p> <p>T: 最後の文について、<u>それぞれの言葉がある時、ない時の印象の違いについて確かめて</u>みましょう。みなさんのパソコンに送ったものを自由に動かし、印象の違いについて話してみてください。<u>「粉々に」がないとどんな感じがしますか</u>。</p> <p>S1: ただぐちゃっとつぶすだけ。</p> <p>T: 「<u>粉々に</u>」があると。</p> <p>S2: パラパラな感じ。原形がない感じ。</p> <p>S3: 嫌な記憶みたいに感じる。</p> <p>S4: 忘れようとしている感じがする。</p> <p>T: 「<u>一つ一つ</u>」があると、<u>どういう気持ち</u>が伝わってきますか。</p> <p>S: つぶしているんだけど、「一つ一つ」があることで丁寧に扱っているように感じる。</p> <p>T: 「<u>押しつぶす</u>」は「<u>つぶす</u>」と比べてどう違いますか。</p> <p>S: 力強い感じがする。</p>	

T : 一つ一つはどうですか。

S : 丁寧につぶしているように感じる。

T : なぜ丁寧につぶしているんでしょうか。

S2 : エーメールに**做**ったのかな。

S4 : エーメールから学んだ？丁寧**に扱**うことを？

S5 : ちょうのつぶしかたをエーメールから学ぶ？

S4 : エーメールと同じようにしたのかな？こうやられたって。

S1 : エーメールのちょうと同じようにしようってことか。

T : (ここまで各班で話し合われた内容について確認する。)



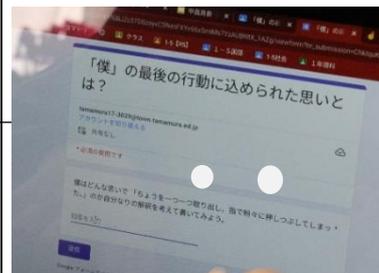
3 「僕」の思いについて交流し、自分の解釈をもつ。(14 : 35)

T : ここまでのことを踏まえて、僕がちょうをつぶしたときの思いについて、自分の考えをタブレットに記入して、送信してください。

S : (フォームに自分の考えを打ち込んで送信する。)

T : (テキストマイニングを行い、結果を各自の端末に送信する。)

AIで分析したものを送りました。「かみしめる」ってなんだろうとか、「浸る」って何に浸っているんだろうかなど、これらの言葉が出てきた理由や、この言葉に込められている思いなどについて、自由に話してみましょう。



S : (班ごとに気になった言葉について話し合いを始める。)

S1 : 浸るは？

S4 : 浸るってどういうこと？

S2 : 罪悪感に浸っている。

S1 : 罪悪感っていうか、思い出に浸りながらちょうをつぶしているんじゃない。

S4 : あ、そういうことか。

S3 : 隠すって何？

S1 : 罪を、過去を、隠すんじゃない？

S2 : この出来事を消すってことでしょ。

S1 : そう。ちょうがあると思い出しちゃうから。

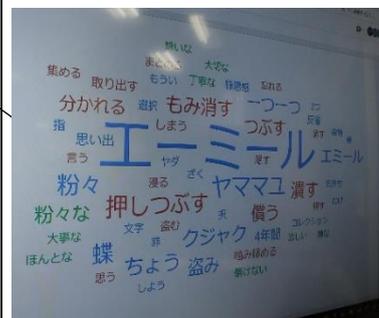
S3 : 分かれるって何、分かれるって。

S1 : 羽と羽が分かれるとかかな。

S2 : 分かれるって、こっちの別れるじゃない？

S1 : ああ、ちょうと別れるってこと。

S3 : なるほど、そうだね。



T : (全体で確認する。) エーメールが一番大きく表示されているという話が出ていました。文字の大きさは何を表しているんでしょうか。

S : みんながエーメールと書いているということ。

T : エーメールに対して僕はどんな思いをもっているんでしょう。

S : エーメールに対しての罪悪感かな。罪悪感が強いから。多分みんなそう思って、エーメールって書いたんだと思う。

T : 「エーメール」という言葉を書いた人、どれくらいいますか。

S : (手を挙げる。)

T : ちなみにエーメールに対するどんな思いがあるんでしょうか。

S1 : 罪悪感、申し訳ない気持ち。

T : では、「かみしめる」とは、何をかみしめているのでしょうか。

S1 : 自分がやったことをかみしめている。

S : 思い出をかみしめている。

T : 僕にとってちょう集めの思い出は、どんな思い出ですか。

S2 : 楽しかった。S3 : とてもハッピー。



T：なぜその楽しかった思い出をかみしめながらつぶしたんでしょうか。

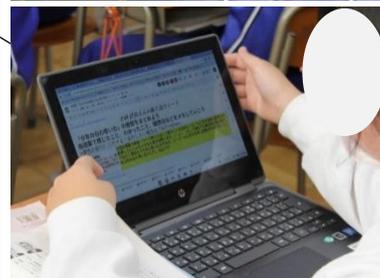
S：大事だったから、すごく丁寧に思い出をかみしめている。

4 本時の振り返りをする。(14:50)

T：今日是一个一个の言葉に着目して作品を読み深めました。授業を通して、僕がちょうをつぶしたとき、どんな思いだったと考えましたか。また、どの言葉に注目したらそれが一番伝わってきますか。書いてみましょう。

S：(教科書を読み返し、言葉に着目しながら考えをまとめる。)

T：(机間指導の中で。) どの言葉からそう感じたか、注目した言葉も書いておきましょう。



<生徒の振り返り>

- ・「粉々に押しつぶして」という表現から、ちょう集めを止めてちょうと完全に別れるという強い決意を感じる。
- ・「一つ一つ取り出し」という言葉から丁寧に扱っている様子が伝わってくるので、大切なちょうの思い出をかみしめながら、つぶしていると思った。